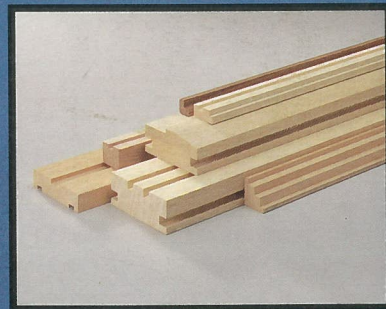
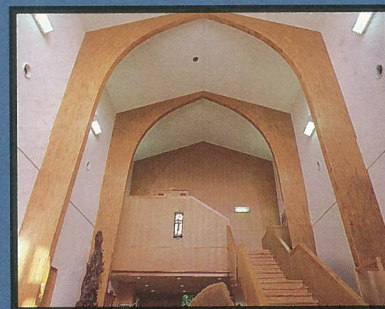
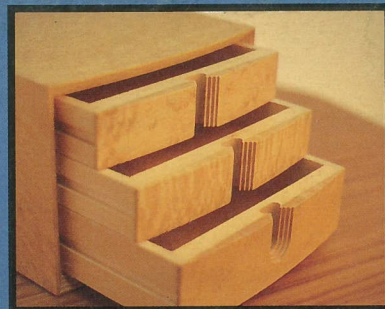


# ビジネスと自然保護。 そしてうるおいライフ。

世界最大の木材輸入国、日本。  
生活スタイルの多様化・個性化が付加の高い住宅資材の需要を急速に高めています。  
このマーケットにおいて高い専門性と先見性を持つ当社では独自輸入の拡大や、  
ハウスメーカーと共同で施工方法を開発するなど、  
単なる商社機能を超え、  
貴重な木材資源の有効活用の提案を行っています。  
木は生きもの。効率を追求する中で、何より木に対する深い愛情が大事だと、  
私たちは考えます。



 **フルタランバ-株式会社**  
本社 石川県金沢市湊1丁目86 〒920-02  
TEL.0762-38-5633代 FAX.0762-38-5635

## 自然と人間が育んだ天然資源「木」

木の特性

このごろ、「木の復権」という言葉をよく聞く。20世紀は天然材料が軽んじられ、鉄やコンクリートに置き換えられた人工材料の時代だったが、何か大切なものを置き忘れてきたことに人々は気がつきはじめた。



「新しい材料は、なるほど便利だが何か欠けている」木の性能が再評価されてきたのである。金属やプラスチック、コンクリートなどと比べると、強度、保湿度、耐久性などバランスのとれた素材といえる。人間は生きものだから、そうした材料が肌に合うし、心も安まる。人間工学的見地からも納得できることなのだ。こうした考え方を身の周りであてはめてみると、人間に一番近いところにあるのがインテリアや住宅。そういった場所にこそ、生物系材料である「木」が求められるのが自然なのだ。



DEVELOPMENT

## 時代の要請に応える事業の多角化

集成材の開発



お客様の要望は、時代とともに多様化し、その要望の対象となるのはモノに加え「情報や知識」などが求められる。

最近では、東南アジアやカナダ、アメリカなど世界中から輸入販売を行っており取扱量全体の20%を占めている。一方、そうした原木を現地で加工した、付加価値の高い住宅部材や産業部材などを輸入しており、フルタニランバーが扱う商品も、その数、ざっと300種類にも及ぶ。

まさに、仕入れは川上に近づいて販売は川下に近づくと、安くいいものを求め続ける姿勢で、時代の流れに迅速に、的確に対応しながら事業の拡大を推し進めている。

# まなざしの高さがモノをいう。

住まっ人を使う人をイメージしながら木のあたたかさやぬくもりを創造していく仕事。お客様にも、自分にも、見えるところ、見えないところ、熱いドラマが息づいてる。新しい可能性へのさまざまなニーズに応えるために、広く、深い、私たちの視点がモノをいう。



TACTICS

## 住宅建築に集成材はすぐれもの素材

フルタニランバーの戦略

現在、住宅メーカーとの共同で「集成材」を利用した住宅施工工法の開発・販売に最も力を入れている。

「集成材」とは、製材した板を乾燥させ、同じ厚さの板を繊維方向に平行に重ね合わせて接着した木材のことだ。長い板を必要だけ重ねて角材を作ったり、柱や梁などに用いる構造用の集成材がつくられている。数種類の木材の特徴を生かして張り合わせれば、鉄やコンクリートよりも耐震性や耐久性もある建築素材を作り出すことも可能になる。一般の製材品に比べて狂いや反りが少なく、均一な材が得られるのもメリットだ。また、小径材や半端な材から丈夫な材を得ることができ、木材資源の有効利用に結びつく点も見逃せない。



## 環境、品質、人を大切にする提案型企業

業界の将来性



当社は昭和27年設立、平成5年、社名をフルタニランバーに変更。ランバーとは「製品」という意味で、新しい木材の利用を提案したいという意志表示といえる。原木の仕入れから加工製品の販売まで手がけており、木材事業で北陸トップの取扱量を占めている。

木材は天然資源だけに、当社では扱う商品の目的や社会的使命を常に見失わず、安定した企業体質の確立を念頭に置きながら、事業に取り組んでいる。といっても決して守りの経営ではない。海外戦略をどうしていくかも重要な課題だ。取り引きが国際化するのに伴って、為替や輸入の貿易実務などの高度な知識も求められる。さらに、職人さんから企業までユーザーに対する提案などにも重点を置いている。



HUMANITY

## 仕事の醍醐味は自分で見つける

人材観



ひと言で当社を表現すると「自分を生かすしける適正規模の職場」ということができる。人間的な温かみのある社風の中で、大企業の中で埋もれた存在になるより、やりがいがある。

人材育成の方針は「能力のある人にはどんどん仕事を任せる」といった加点主義。今後、特に力を入れていきたいのは、国際的ビジネスを進めていく能力を持った人材の育成だ。一人一人の個性、主体性を最大限に尊重し、若き営業マンの経験不足は企業の信頼と実績でカバーするといった、懐の深さも当社の温かな社風のひとつだ。

商品である木材がリサイクル資源であるとの認識から、現地の森林保護や植林、研究などの森林保護にも積極的に支援している。そうした理念を理解し、チャレンジ精神を持った人たちと、世界を舞台に仕事をしたいと考えている。

■企業概要

設立 ● 昭和27年8月  
 資本金 ● 7,000万円  
 売上高 ● 28億円 (平成5年度)  
 代表者 ● 代表取締役社長 藤川範昭  
 従業員数 ● 30名  
 事業内容 ● 木材・木材製品の販売・加工・輸入、ハウスコンポーネント、住宅資材・家具用パーツの製造・販売  
 事業所 ● 本社、前橋営業所  
 所在地 ● 本社：石川県金沢市湊1丁目66 〒920-02  
 TEL：0762-38-5633代  
 FAX：0762-38-5635  
 前橋営業所：群馬県佐波郡玉村町大字藤川176 〒379-21  
 TEL：0270-65-3101代  
 FAX：0270-65-5123

